

事業所名 グループホーム六じょうや

運営推進会議開催報告書

開催日時 平成29年12月21日(木) 14時00分～15時00分	
参加者	議題
利用者 8名	1 六じょうや基本理念・運営方針
利用者家族 3名	2 入居者情報
地域住民の代表者 2名	3 利用者の医療看護の状況
市職員 1名	4 行事報告 実績写真添付
地域包括支援センター職員 1名	5 今後の事業計画
事業所 5名	
会議録	
<p>1 上記の議題について資料を基に施設職員が各自発表を行った。その後参加者全員の方に質問や感想を頂き、お答えした。</p> <p>2 入居者要介護度の状況、平均年齢、平均介護度、年齢別介護度、面会者数などについて前回との変化を発表した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平均年齢（男性79歳、女性89歳）・平均介護度（男性2、女性3.75） ・期間中（H29. 10. 25～12. 20）面会者数50回（1日平均0.8人） <p>いつも差し入れの果物やお菓子をありがとうございます。入居者の皆様も喜んで食べられています。感染症による体調不良時のご面会をご遠慮願います。</p> <p>3 入居者の医療看護の状況（H29. 10. 26～12. 20の期間）</p> <p>〔利用者の転帰状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退去者0名 ・新入居者0名 ・入院者0名 退院者0名 ・他の医療機関受診状況→陶生病院3名・訪問マッサージ1名・あさいクリニック1名 <p>〔入居者の看護、介護の状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ医（トータルサポートクリニック往診） 内科9名受診、眼科9名受診 ・内服管理9名、血圧管理3名、鎮咳・認知症貼薬3名、点眼5名、軟膏塗布5名、湿布外用・鎮痛4名、ガーゼ交換1名、体重・水分管理2名、骨 	

粗鬆症薬・リウマチ薬・糖尿病薬3名、ペースメーカー1名、持続導尿1名、骨折コルセット固定1名、在宅酸素療法1名

- ・食事・水分・排泄・入浴・移動状況の説明

〔利用者の健康教室開催状況〕講師矢萩看護師

- ・11月—高血圧症について「そんなことは真っ赤なウソ」(変更)・12月—冬の感染症(インフルエンザ、ノロウイルス)1年の反省・1月—身の回りの事故

入居者参加と職員参加で一緒に勉強しています。(毎回25人程参加)

〔健康管理総括〕

- ・毎月1日の体重測定が車いす体重計を導入したことで簡単にでき職員の負担も減った。±2kgの異常な人はいなかった。浮腫の対応も早期にできている。
- ・午前中に毎日ラジオ体操、脳トレ、筋トレ、気分転換を行っている。廊下の往復歩行など。やる気のない人やできない人にどのような効果的な運動をしてもらえるか考える必要がある。
- ・誤嚥予防体操(パタカラ)を食前に行っている。季節に合わせた歌も歌って誤嚥を予防している。
- ・うがい、手洗いの習慣化を目指した。それほどの抵抗もなく他人を誘って行う人もいる。

4 主な行事報告

- ・11月15日 紅葉散歩
- ・11月22日 秋のお楽しみ会(音楽ボランティア)
- ・12月12日 クリスマス会

各行事の楽しさを説明し、写真を添付してご家族にも知って頂きました。2階の有料老人ホームの方々と合同で行うイベントも多々あります。

5 今後の事業計画

- ・設備についての計画説明
- ・瀬戸市の福祉避難所に認定されました。
- ・認知症カフェの登録を目指しています。
- ・職員の人材育成と定着—前回に続き腰痛予防の対策、具体的な方法の勉強会
- ・お知らせ—家族会H30年1月28日開催します。
- ・今後の行事予定
 - 12月31日 ぜんざいを食べて紅白を見る会
 - 1月1日 新年祝賀式 初詣で
 - 1月2日 書初め 正月遊び
 - 1月3日 アピタ初買い散歩

- 入居者状況—おかげ様で満床です
- 次回運営推進会議H30年2月22日

〔皆さんの質問や感想〕

- 認知症カフェをやってみるのもいいと思います。(瀬戸市職員)
- 最近外出から戻ったら、自然と手を洗っているのが習慣になっていると思います。(家族)
- 六じょうやができてから安心して過ごしています(地域の方)
- 誤嚥予防のパタカラ体操というのはどういうものですか(地域の方) —実際にやってお答えした。
- 今年もありがとう(入居者)
- 来年もよろしく(入居者)
- みんなと話しができて良かった(入居者)